

授業科目 精神保健福祉論

【担当教員名】 近藤 あゆみ	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	通年	必修・選択	選択
	単位数	6	時間数	90

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

この講義では、はじめに障害者福祉に共通して理解しておくべき理念および施策、実践的課題について学び、次にそれを土台にして精神障害者への支援の諸課題や関連法規への理解を深める。
特に、障害者自立支援法施行を含む、近年の精神保健福祉施策の変化については詳細に学習する。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

- (1) 障害者福祉の理念と意義について理解する。
- (2) 精神障害者福祉の歴史と理念について理解する。
- (3) 精神障害者の人権について理解する。
- (4) 精神保健福祉士の理念と意義について理解する。
- (5) 精神障害者に対する相談援助活動について理解する。
- (6) 精神保健福祉法、精神保健福祉士法等、精神障害者に関する法律を理解する。
- (7) 最近の精神保健福祉施策の変化を理解する。
- (8) 精神保健福祉の関連施策について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1-6	障害者福祉の理念と意義	障害者福祉の理念、障害および障害者 障害者福祉の基本施策 など	1	講義
7-10	精神障害者福祉の歴史と理念	精神保健福祉と精神障害者 精神保健福祉の歴史と理念 など	2	講義
11-14	精神障害者の人権	精神障害者の権利 精神科医療における権利擁護 など	3	講義
15-18	精神保健福祉士の理念と意義	精神保健福祉士の意義 精神保健福祉士のクライアント など	4	講義
19-24	精神障害者に対する相談援助活動	精神障害者を取り巻く社会的障壁（バリア） 精神障害者の主体性の尊重 など	5	講義
25-28	精神保健福祉法等障害者に関する法律	精神保健福祉法の意義と内容 関連法について など	6	講義
29-38	精神保健福祉施策の大きな変化	障害者福祉施策の概要 精神保健福祉に関する行政組織 など	7	講義
38-43	精神保健福祉の関連施策	医療保険制度、介護保険制度 雇用・就労、所得保障 など	8	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	授業開始時に受講者と協議して決める。			
参考書	適宜紹介する。			
その他の資料				
【評価方法】 受講者と協議して決める。		【履修上の留意点】 原則として『精神保健学』及び『精神医学』を履修済みの者に限定する。		